

News Release

平成 29 年 5 月 25 日
株式会社日本政策投資銀行
代表取締役社長 柳 正憲

九州通信ネットワーク(株)に対し、 「DBJ BCM格付」に基づく融資を実施 -3年連続で最高ランクの格付を取得-

株式会社日本政策投資銀行（代表取締役社長：柳正憲、以下「DBJ」という。）は、九州通信ネットワーク株式会社（本社：福岡県福岡市、代表取締役社長：岩崎和人、以下「QTNNet」という。）に対し、「DBJ BCM 格付」に基づく融資を実施しました。

「DBJ BCM 格付」融資は、DBJ が開発した独自の評価システムにより、防災および事業継続への取り組みが優れた企業を評価・選定し、その評価に応じて融資条件を設定するという、「BCM 格付」の専門手法を導入した世界で初めての融資メニューです。

QTNNet は、九州域内で光ブロードバンドサービスを始めとした情報通信サービスを提供する九州電力株式会社グループの電気通信事業者であり、通信サービスの安定供給に向けて徹底した防災対策に取り組むとともに、ハード、ソフトの両面から高度な事業継続マネジメント体制を構築しています。

今回の格付では、以下の点を高く評価しました。

- (1) 免震構造かつ豊富な電源設備等を有する堅固な総括局の新設により、総括局機能の二重化を実現する等ハード面の投資を着実に進めている点
- (2) 過去の経験等を踏まえた作業時間の積算により通信網の階層毎に目標復旧時間を定め、早期復旧体制の実効性向上に尽力している点
- (3) 工事委託会社の事業継続対策状況を調査したうえで、有事の際の連携体制の構築や改善支援を実施している他、電力系通信事業者等との間で相互扶助体制を構築し、その訓練も定期的に行う等、企業間連携により事業継続力を向上させている点

その結果、QTNNet は、「防災および事業継続への取り組みが特に優れている」という最高ランクの格付を 3 年連続で取得しました。

DBJ は、企業理念「金融力で未来をデザインします～私たちは創造的金融活動による課題解決でお客様の信頼を築き、豊かな未来を、ともに実現していきます～」に基づき、有事における事業継続の推進に向けたお客様の取り組みを積極的に支援してまいります。

【お問い合わせ先】

九州支店 電話番号 092-741-7734